

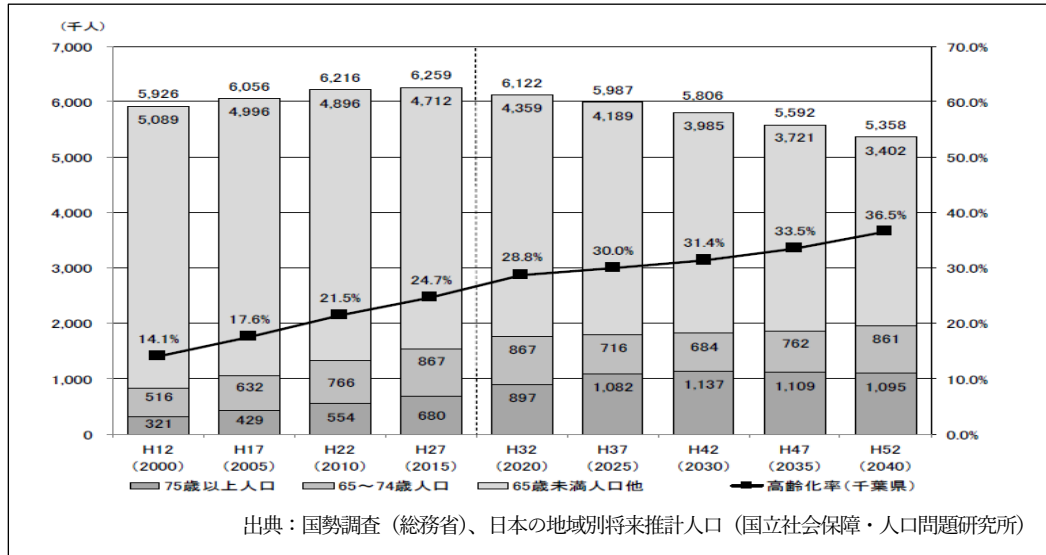
資料

1 千葉県の現状

○将来推計人口と急速な高齢化

平成27年から平成37年までの65歳以上人口の増加率は全国第5位、75歳以上人口の増加率は全国第1位となることが見込まれています。

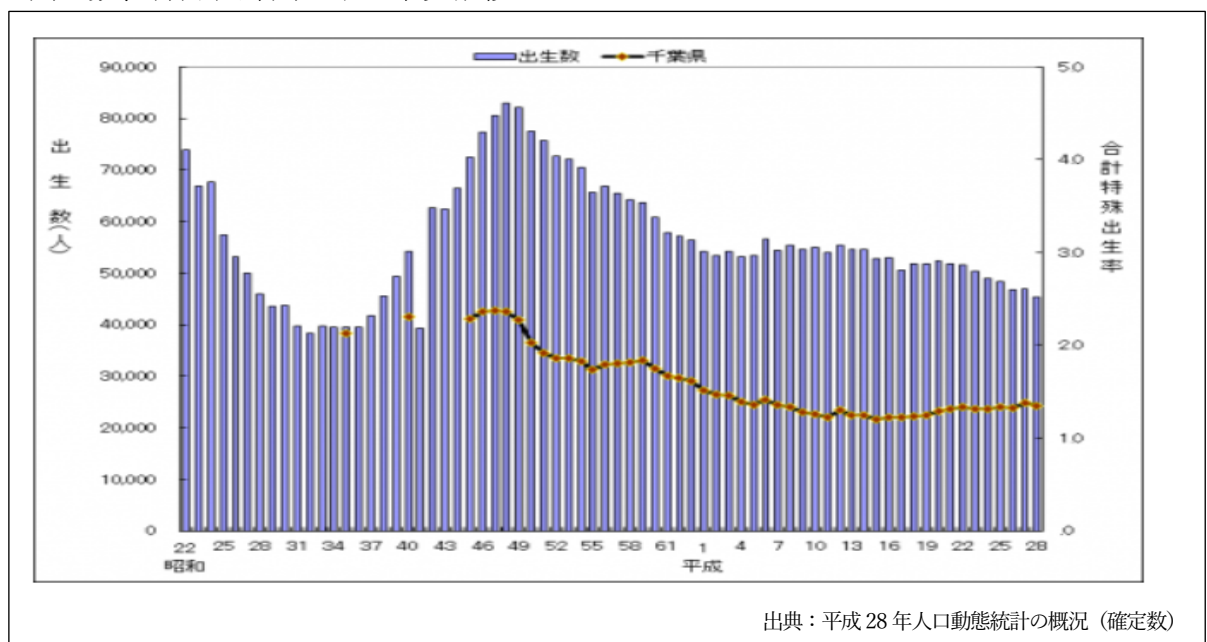
<人口の推移及び将来推計（千葉県）>



○少子化の現状

出生率は、人口千人に対して（以下「人口千対」という。）7.4（全国7.8）で、前年の7.7（全国8.0）を0.3ポイント下回りました。合計特殊出生率は、平成28年1.35（全国1.44）で、前年の1.38（全国1.45）を0.03ポイント下回りました。全国順位は43位となっています。

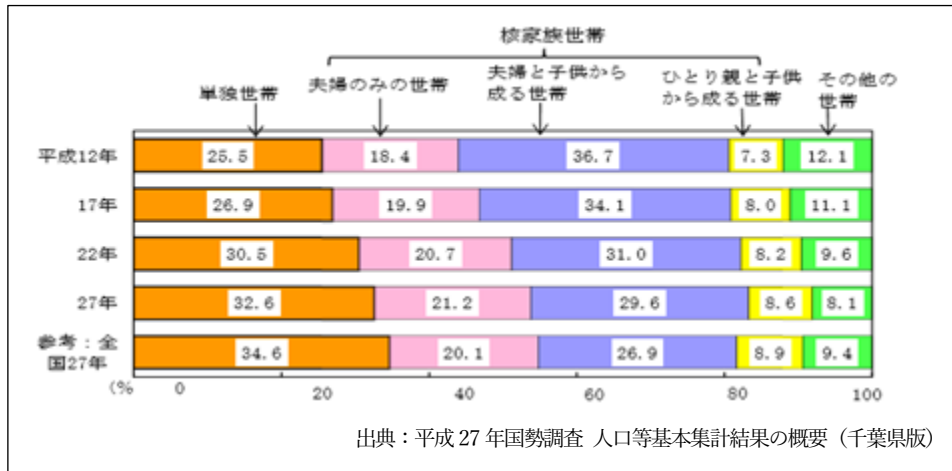
<出生数、合計特殊出生率の年次推移>



○世帯構成の変化

全国と同様に、単身世帯・核家族世帯が増加しています。

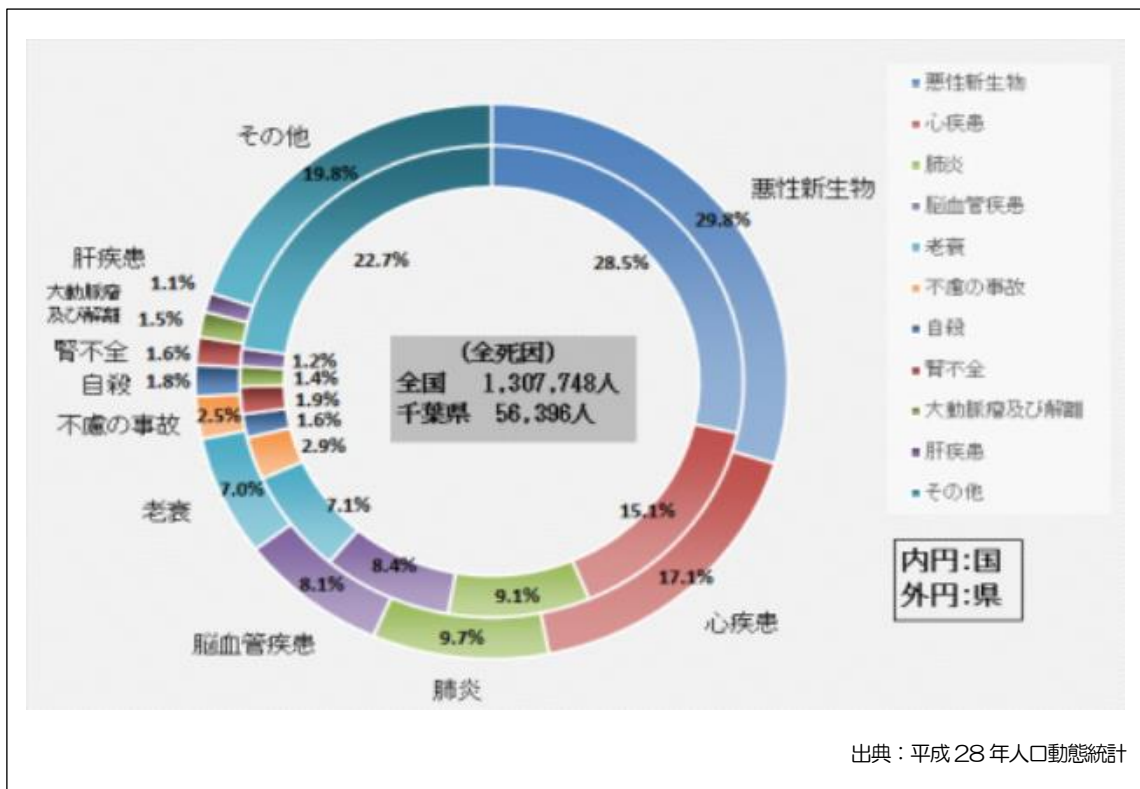
<一般世帯の家族類型別割合の推移（千葉県と全国の比較）>



○主な死因の状況

千葉県では、全国の死因別死亡割合と比べて心疾患の割合が高くなっています。

<死因別死亡割合（千葉県と全国の比較）>



○疾患別の年齢調整死亡率

千葉県では、男女とも心疾患の年齢調整死亡率が高い状況にあります。

<疾患別年齢調整死亡率【千葉県と全国の比較】>

	男			女		
	全国	千葉県	順位	全国	千葉県	順位
全死因	486	477.2	32	255	258.3	16
悪性新生物	165.3 ①	159.3	37	87.7 ①	85.1	28
肺の悪性新生物	39.2	36	44	11.1	11.5	14
胃の悪性新生物	22.9	23.2	19	8.3	8.6	22
大腸の悪性新生物	21	20.9	20	12.1	11.2	30
心疾患	65.4 ②	81	1	34.2 ②	41.3	3
急性心筋梗塞	16.2	17.3	21	6.1	6.5	21
脳血管疾患	37.8 ④	35.8	31	21 ④	21.7	20
脳梗塞	18.1	17.7	27	9.3	9.7	21
肺炎	38.3 ③	38.9	24	15.8 ⑤	18.2	10
不慮の事故	19.3 ⑤	16.7	44	8 ⑥	7.4	38
自殺	23 ⑦	23.3	29	8.9	9.5	11
腎不全	7.3 ⑨	6.7	37	4 ⑦	3.2	45
慢性閉塞性肺疾患	7.5 ⑧	6.2	46	1.1	0.8	34
肝疾患	9.8 ⑩	8	40	3.5	2.9	38
糖尿病	5.5	4.8	34	2.5	2.3	27
老衰	10.1 ⑥	10.5	20	13.4 ③	15	15
大動脈瘤及び解離	6.4	6.8	17	3.3 ⑧	3.5	18

※ 全国の順位の丸数字は、「平成27年 人口動態統計（確定数）」における性別にみた各死因に係る粗死亡率の高率順

※ 全国値より千葉県の値が高い場合、該当する欄に網掛けしている

出典：平成27年都道府県別年齢調整死亡率の概況（平成29年度人口動態特殊統計報告）